



【先週 5月27日～6月2日の外食の出来事】

■「がんこ」残業代未払い5億円、書類送検へ

「がんこフードサービス」が残業手当や深夜労働の割増賃金を支払っていなかった問題で、未払い分の総額が過去2年間で計約5億円に。大阪労働局は、労働基準法違反容疑で同社と志賀茂社長ら幹部を書類送検する。

■焼肉「えびす」を買収したスタンドサービスが倒産。

株式会社スタンドサービスは5月28日、福島地裁郡山支部に民事再生法の適用を申請し、同日保全が下った。負債総額は約72億円。株式会社フーズ・フォーラスから北陸、神奈川県内の全20店舗を約2億円で買い取った。

■すき家、うな井発売＝並 780 円に 100 円値上げ

牛丼チェーン「すき家」は6月12日から8月中旬まで「うな井」を発売すると発表。価格は並盛りが780円で、「ウナギの仕入れ価格が高騰しているため」(同社)、昨年から100円値上げする。

■イートアンド、EC 会社を買収。ネット通販に進出。

イートアンド株式会社が、ウェブサイトの企画運営を業務とする株式会社カラーズが分社化させた EC 部門、株式会社ナインブロックの株 91%を5千2百万円で買収。既に同社を通して冷凍食品の販売を行っている。

■<堂島ロール>製造販売会社に未払い賃金支払いの是正勧告

「堂島ロール」の「モンシュシュ」に対し、天満労働基準監督署が未払い賃金の支払いを求める是正勧告を出した。実際の残業時間がみなし残業時間を大きく超過しているとして、過去2年分の未払い賃金の支払いを求められた。

■ユニゾンがあきんどスシローを売却へ、FAに三菱UFJモルガンスタンレーを起用

ユニゾン・キャピタルが投資先の回転寿司チェーン、あきんどスシローの売却準備に入り、フィナンシャル・アドバイザーに三菱UFJモルガンスタンレー証券を起用。売却価格は700億円程度になるとの見方。

■すき家、5月の全店売上高が前年割れ 松屋も既存店は前年割れ

「すき家」の5月の実績は、店舗数が前年より約200店舗増加しているなかで全店売上高が前年同月比0.2%減と前年割れ。既存店売上高も10.8%減。5月の「松屋」の全店売上高は既存店ベースでは6.3%減。

■『てんや』FC本格展開 15年メド25店 投資回収早め 加盟店を確保

天井店のテンコーポレーションはFCの展開を始める。同社は2015年末までに国内店舗数を1.5倍の190に増やす計画で、このうち約25店をFC店とする。6月中にFC規約を固めて7月から公募を始める。

■松屋フーズ とんかつ店、2年で3倍 100店 牛丼に次ぐ柱に

松屋フーズはとんかつ店を積極出店する。2年後に店舗数を100、売上高を90億円とそれぞれ3月末の3倍強に引き上げる。短期間で店を増やし、認知度を高める。ブランドは『松乃家』に一本化する方向。